

「あこがれの自分を目指して ～共に歩む！一人でも翔ぶ！～」

平成29年度 柳津町立西山中学校

学校だより

平成29年12月22日(金)発行 第 35 号 発行責任者:高橋 弘悦

2学期終了！ ご協力に感謝します

- ・合唱コンクール連続入賞
- ・校舎を楽しもう会
- ・自己記録を大幅に更新した全会津駅伝大会
- ・にしやま温泉まつりでの合唱、木工芸販売
- ・バドミントンでの両沼制覇と県大会出場
- ・そば道場
- ・その他、さまざまなおところでのボランティア活動…

生徒のさまざまなコンクールでの入賞もありました。

この2学期に実施した内容を列挙すると、本当に充実した2学期でした。活動にご理解、ご協力いただいたみなさまに心より感謝申し上げます。

西山中学校として最後の年ですが、最後を飾るにふさわしい活動ができていると思っています。これまでに賜ったご理解、ご協力に心より感謝申し上げます。

年が明けると、西山中学校としての活動も3ヶ月を残すのみとなります。子どもたちの教育活動に最善を尽くすとともに、最後を飾るにふさわしい取り組みをしていきたいと思っております。新年もよろしくお願いいたします。

良い年をお迎えください。

学校アンケートの結果から

学校アンケートが上がってきました。いつも思うことですが、学校に対する肯定的な意見が大変多く、光栄に感じると共にある種の「畏れ」を感じてしまいます。

特に今回のアンケートで印象的だったのが、生徒の評価がとても好意的であったということです。一般に生徒は学校に対する評価が辛口で、低めの評価となることが多いのですが、「4」の段階が多いことにとっても驚きました。学校の対する満足度が高いことが窺えます。

強いて課題を挙げると、家庭学習とメディアコントロールへの取り組みが不十分だということ。

メディアコントロールについては、「うちどくりレー」で徐々に改善されつつあるように感じています。保護者の方々やご家庭のご協力で、大変よい活動が展開されています。このことがきっかけとなって読書好き、そして家庭学習への習慣化が期待されますので、今後ともご協力お願いいたします。

本校生徒はいくつもの役割を苦にすることなく平然とこなしています。こうしたよさが統合中学校にもきちんと引き継がれること、そして今後も一層子ども達のやる気を第一に考え、みなさまのご期待に応えられるよう、3学期も頑張りたいと思っております。

第2回スポーツ交流開催

21日、第2回目となる柳津中学校とのスポーツ交流会を開催しました。両校の交流はこれで4度目。今回はドッジボール・大縄跳びで交流しましたが、学習以外での交流で、両校のきずなが一層深まりました。

今回の交流で、3年生は最後の交流となりますが、3年生の天斗くんは、「ドッジボールや長縄飛びがとても楽しく、いろいろな人と話をすることができたので、今までで一番楽しい交流会だったんじゃないかと思います。」と感想を述べてくれました。



統合中ジャージです

統合中学校のデザインがほぼ決まりました。現在バックプリントをデザインしています。

生徒からは「高校生みたい」「カッコイイ」「着てみたい」などの声が聞こえてきます。

1, 2年生のみですが、現在、サイズの確認をしています。いよいよいろいろなことが決まってきました。



今月の読み聞かせ ーほしいものはナンニモナイー

主人公はムーチ。今日は友達のアールの誕生日。ムーチは考えた。一体何をあげたらアールは喜ぶのかと。でもアールは何でも持っているので、あげる物が見付からない。

ムーチは思いついた。何でも持っているのならば、“ナンニモナイ”をあげればいいんだと。

私たちは知らずのうちに、「ナンニモナイ」の意味を間違えて使っているかも知れません。毎日の生活の中には、たくさんの豊かさがあるにも関わらず、それが当たり前になりすぎて、ナンニモナイ、オモシロくない、タノシくない。

友達を想う、大切な気持ち。モノは無くても友達がいれば楽しめる。という事。そんな事を伝えられる絵本でした。

